



酷暑の夏も少しずつ姿を消して、秋の気配が点在して見られるようになりました。桜葉も道すがら、目にすることができます。さて、20周年記念事業に対する取組も正念場をむかえました。シンポジウム開催のポスターやチラシも完成しました。関係各所への参加依頼も必要です。日本を代表する論客が集います。この機会を利用して住民の皆様の多くの参加を切望致します。次にイベントの中心である食と文化の祭典も開催します。20周年に相応しい内容にしようと考えています。詳しくは次のコミ協だよりでお知らせ致します。また20周年記念誌の発行も企画し、現在苦戦中です。そんな中、ふと周囲を見ると自然の移りかわりの見事さに心が癒されます。さながら美奈宜の杜の自然環境の見事さに目を見張ります。朝晩は冷え込みが強くなりました。風邪などには十分お気をつけてお過ごし下さい。

## 第19回美奈宜の杜夏祭り 開催

夏祭り実行委員会は、20周年記念として2回開催し、各係、役割決定、会場設営について検討を重ね、6日の本番をむかえました。新入居者が例年になく少なく、住民実行委員不足でしたが、多くのボランティアの申し込みがあり、大過なく実行することができました。深く感謝致します。当日は前日に続き15:40分頃から土砂降りと雷になり、中止か屋内開催かと気を揉みましたが、40分遅らせての開催に漕ぎ着けました。雨で涼しくなり昨年以上の来場があり、盛況でした。



(炎天下の設営作業)



(ヨーヨー作り)

## 夏祭り反省会 開催

さしもの豪雨も天の助けがピタリと止み無事終了することができました。反省会で出された主なものを列記しました。

- (1) 前日の設営作業は開催当日でも対応できる
- (2) 飲み物販売所周辺が暗いので照明が必要である
- (3) イベントについて
  - ① 催しものが多種になり、大人も子供も楽しめた
  - ② 子供御輿の参加が少なかった
  - ③ バンド演奏は内容も充実し大いに楽しめた。しかし、もう少し演奏時間などの工夫もあるとよい。曲間の説明などの工夫もその一つです。
  - ④ 音響は雨のため、調整がおくれ混乱があった
  - ⑤ 福引は西ビルのご厚意により昨年以上の景品の提供があり39名の当選者が出て盛りあがった
  - ⑥ 外部からの来場者からプログラムの要請があり、プリントして渡した、来期は工夫が必要です
  - ⑦ 実行委員は高齢者が多く、運営に無理がある。サークルや若い世代の参画を促したい



今月の言葉 フェデリコ・フェリーニ(映画監督)



終わりというものはない。始まりというものもない。人生には無限の情熱があるだけだ。始まりと思うのも自分。もう終わりと思うのも自分。

## シンポジウム開催

10月16日(土)に開催されるシンポジウムの資料を作成し活用するため、8月7日から9日まで久留米大学社会福祉学科、濱崎教授の指導のもと学生による個別訪問形式で調査が行なわれました。事前にワークショップを3回開催しアンケート調査も実施して、ヒヤリング調査を行ない、現状、ニーズ、問題点などお聴きしました。35世帯のご協力を頂きました、ありがとうございました。



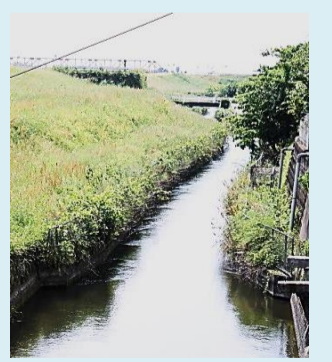
(ヒヤリング終了!)

## 国指定史跡 山田堰

朝倉市には、山田堰、堀川用水、三連水車と国指定の史跡があります。特に山田堰は完成まで困難を極めました。江戸時代前期、寛文3年(1633年)に着工、翌年完成。寛政2年(1790年)筑後川いっぱいをせき止める石堰を築造して水量の増加を計りました。幾たびかの洪水で崩壊するなど試練にも耐え現在も美田を潤しています。この山田堰の工法はペシャワール会によって、アフガン復興の灌漑用水モデルとして活用されています。



(山田堰)



(堀川用水)

あいのりタクシー利用状況 7月				
	延べ利用者数	1日平均数	利用種別	
28年	365人	15.3人	一般	56人
27年	303人	13.4人	半額	309人
26年	313人	12.6人	無料	0